

香川県から1ターン、毎日が充実した日々です。

まつむら のぶひろ
館浦漁業協同組合 松村 信宏さん 46歳

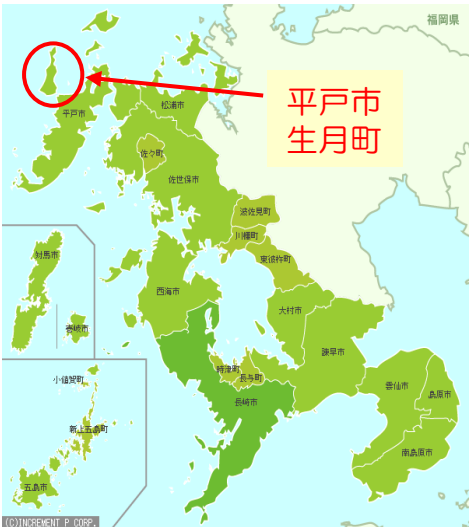
漁業暦 1年

松村さんは、生月町館浦地区で定置網漁業に従事しています。

松村さんは、平戸市生月町にある館浦漁協が自営する定置網漁業に従事しています。

香川県出身の松村さんは、自然豊かな環境で伸び伸びと子育てがしたいと考えるようになり、令和2年に長崎県が主催する移住相談会へ参加しました。昔から海や魚が好きだったことや、小型船舶の免許を持っていたことから漁業に興味を持ち、県を通じて館浦漁協との面談、現地での体験を経て、定置網漁業への就業を決めました。

奥さんと2人のお子さんと一緒に館浦地区へ移住し、2年目となる今年、広い庭付きの夢のマイホームを購入予定です。



経歴

～43歳

香川県出身。営業や飲食等の職業を経験。
自然豊かな環境への移住を決意。

44歳

漁業に興味を持ち、館浦漁協との面談、
定置網漁業の現地体験を経て就業・移住
を決断。現在に至る。

松村さんの一日



いざ出港

2年目となった今でも
海がきれいだなぁと
毎朝思います。



網持ち



入網した魚をすくう様子



毎日色んな魚が入るので
飽きません！
天然の水族館！



やる気があれば
いろんなことに
挑戦させてもらえます！

5時に起床、6時前後に漁港に集合し、朝食後に出港します。
8時～9時頃帰港し、選別作業や網補修作業を行います。
朝食と昼食は専用の食堂で乗組員揃っておいしいご飯を食べてます！
入網状況により午後の操業が無い日もあったり、時化や台風の日等は休みになることも。忙しい時期もありますがメリハリのある仕事です。

1日のスケジュール



☆仕事以外の過ごし方

盛漁期を除くと週に1～2日程度休日があり、用事があるときは、事前に言っておけば合わせてシフトを組んでくれます。

休日は趣味の音楽や読書、家族で近所の公園で遊びに行ったり、たまに市外へ出かけたり、毎日楽しく過ごしています。また、定置網の図面を見たり、網の構造などを勉強したりもします。毎日することがいっぱい、で、“今日は何をしよう”と考える暇もなく、充実した日々を過ごしています。また、普段食べられないような高級魚が毎日のように普通に食卓に並ぶのも、漁師ならではの日常だと思います。

地域は温かい人ばかりで、子供と遊んでいると声をかけてもらったり、たまにお土産までいただいたりします。地元の祇園祭ではお神輿を担いだり、消防団にも入り、地域との繋がりも大切にしています。

移住してきてからは、普段の生活で不自由を感じることもなく、町全体が公園のような自然豊かな環境で子供も伸び伸びと育っています。

《漁業就業を目指す方へのアドバイス》

どの職業でも同じかと思いますが、まずは自分に合った環境を探すのが大事です。私は就業する前に現地で一週間体験したことで、地域や職場の雰囲気を知ることができました。

就業先については県の「ながさき漁業伝習所」の紹介、体験時のお試し住宅や移住後の住居探しについては平戸市や漁協にサポートいただくなど、地域の色んな方に関わってもらうことで、安心して移住・漁業就業することができました。

漁業は夏は暑くて冬は寒いのが辛いですが、それ以上に魅力ある職業です。漁業に興味を持ったら、まずは相談してみることをおすすめします！

《師匠の声》：館浦漁協自営定置 藤永専長

松村さんは仕事に取り組む姿勢が真面目でよく勉強してくれます。年齢もちょうど働き盛りの年齢で、最近は安心して仕事を任せることができるようになってきました。来てくれて本当に助かっています。

本人が勉強熱心であることや船舶免許を持っていたこともあり、令和5年の8月からは2年目にして船長を任せています。

まだまだ覚えることはたくさんあるので、これからも頑張ってもらい、館浦漁協の定置網を背負って立つ立場となって欲しいと思います。

自分自身も含め、漁師は辞めるまでが経験。飽きが来ない仕事です。最後に“漁師で良かった”と思えるように、これからも経験を積んでいって欲しいです。



船長かっこいいね！
お仕事がんばってね！

松村さんの本音チャート

